

# 2019年度出張講義一覧

学部	学科	No.	講義タイトル	
学芸学部	音楽学科	1	歌の表情が、聴く人の心を動かすとき	
		2	心を映す音楽・絵画・言葉	
		3	美しく声を出すための秘策	
		4	作曲、和声、対位法などのレッスン	
		5	ピアノの実技レッスン	
		6	「気持ちをこめる」演奏方法	
		7	パフォーマーは何に感動し、オーディエンスに何を届けるのか	
		8	ピアノという楽器での色々な表現	
		9	クラシック音楽における楽曲形式	
		10	吹奏楽・オーケストラのリハーサル	
		11	フランス近代の作曲家たち	
		12	ヴァイオリンの演奏法	
		13	ミュージックセラピーって知ってますか？	
	メディア創造学科		14	あなたの知らないテレビの世界
			15	グラフィックデザインを再発見:綺麗な表面の彼方に
			16	地域に根差したプロジェクトのプランニングと実践
			17	「使いやすさ」を考える
			18	マンガはなぜ面白いのか
	国際教養学科		19	英語はイギリス語か？
			20	異文化コミュニケーション入門ー「異文化を理解する」とは、どういうことか？
			21	National Stereotypes and Images of Japan in the West
現代社会学部	社会システム学科	22	社会福祉・社会保障とはなにか？	
		23	ダイバーシティ=面白い世界!	
		24	観光社会学のすすめ	
		25	「18歳から成人」になると何が変わるのか？	
		26	身近な企業の開示情報を見てみよう	
	現代こども学科		27	からだ・こころ・私たちーがんを知る・がんと生きるー
			28	身近な材料に生命(いのち)を与えよう!
			29	子どもの発育発達と運動遊び:「びっくり体験」が多様な動きを育む?

学部	学科	No.	講義タイトル
薬学部	医療薬学科	30	薬の秘密 ～効果を最大限に発揮して、副作用を抑える～
		31	これからの薬剤師の役割
		32	光る細胞 分子が見える
		33	漢方薬:伝統的な使い方と新たな魅力
		34	薬学部で何を学ぶのか
		35	医薬品による副作用に気づくには、防ぐには
看護学部	看護学科	36	訪問看護を知っていますか?
		37	マタニティライフを考える
		38	地域で見守る看護～保健師ってなあに?～
		39	看護学を学ぶ～トモニ・イキル・看護～
		40	看護における倫理的問題
		41	NICUってどんなところ?
		42	世界の子どもの健康
		43	マタニティライフを考える
		44	看護ケアのプロになることと自分らしさ
		45	わたしのからだってどうなってるの?
		46	映像から学ぶ“病い”の意味:うつ病の場合
		47	私の健康、家族の健康～家庭訪問から見た保健師のしごと～
		48	慢性疾患にならないために今からできるセルフケア
		49	認知症について学ぼう
		50	がんとともに“生活する”人を支える
		51	『手術看護のひみつ』—手術を受ける患者の看護—
		52	日常生活行動を援助する:「身体の清潔」
		53	マタニティライフを考える
		54	高齢者の「食べること」を支える援助
		55	小児科ナースのお仕事を紹介します

学部	学科	No.	講義タイトル
表象文化学部	英語英文学科	56	Introduction to Nonverbal Communication
		57	シェイクスピア入門
		58	Intercultural Communication
		59	「物語」は単なる「フィクション=作り物」なのか: 「物語」を読むことの面白さと重要性について
		60	マーク・トウェインが描く二つの冒険
	日本語日本文学科	61	助動詞は日本文のスパイスである
		62	〈浦島太郎〉を研究する方法
		63	映画に何ができるか
		64	古典文学(百人一首、源氏物語など)を楽しく味わうために
		65	夏目漱石『坊っちゃん』研究
生活科学部	人間生活学科	66	“いのち”の豊かさとは ~現代社会からの問いかけ~
		67	身近な専門家による家族支援の進め方
		68	動物園の社会心理学-夢見る動物園-
		69	ファストファッションの服づくりと私たちの衣生活
		70	北欧のすまいにみるインテリアデザイン
		71	ココ・シャネルのモードを読み解く
		72	持続可能な地域づくりにむけて
		73	宮崎アニメのおもしろさ、豊かさについて
		74	文化を活かすまちづくり
		食物栄養科学科	75
	76		食べものとはどのようなものか?
	77		食と健康:食品の機能性について
	78		何を食べたらいいの?—世界の食事ガイドから考える—